

令和4年度 学校教育自己診断アンケート(中高学年)結果

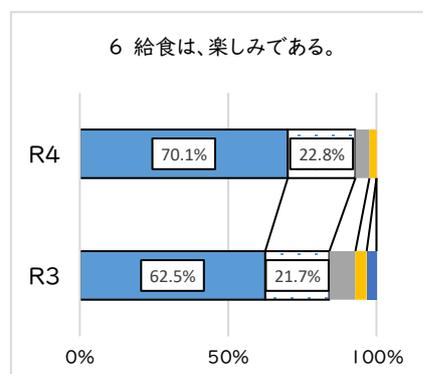
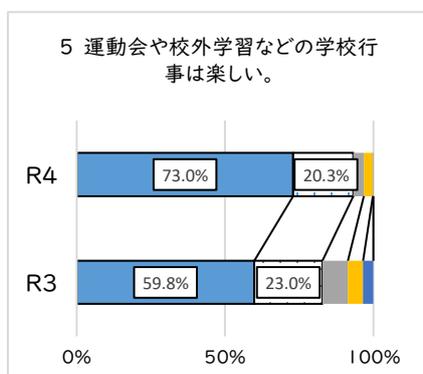
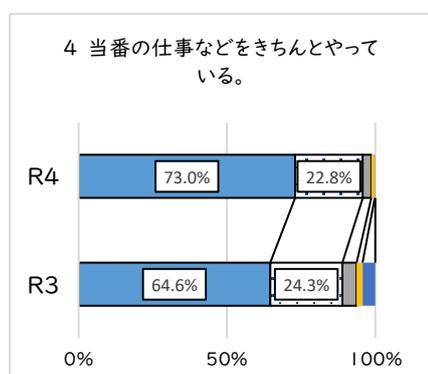
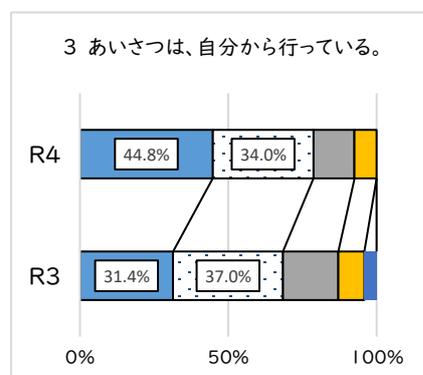
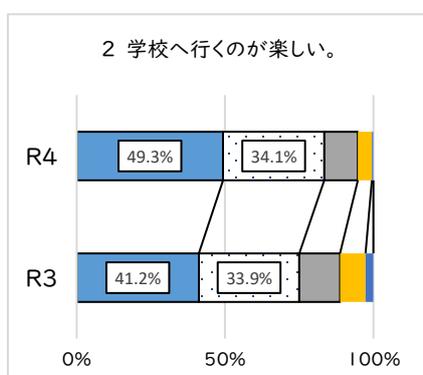
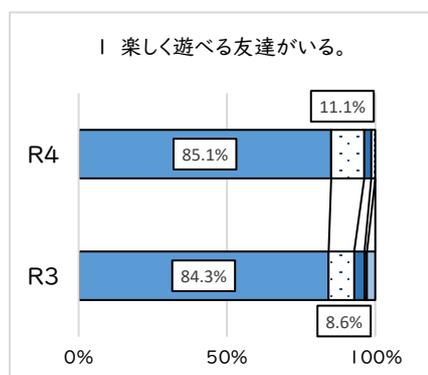
- ◇ 目 的 アンケート結果を生かし、今後の教育活動の改善を図るため
- ◇ 対 象 中高学年児童（610人）
- ◇ 回 収 率 97%（592人）
- ◇ 調査実施期間 11月22日～12月9日

○全ての質問項目で、昨年度と比べ肯定的回答の割合の増加が見られます。

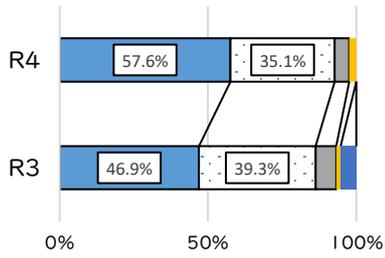
活動の制限が減ったこと、また、子どもたちが、学習に向き合っている姿、子どもの頑張りをバックアップする教職員の姿が数値に表れていると考えています。

◎引き続き、「わかりやすい授業づくり」、「人も自分も大切にする心の育成」などに努めるとともに、各学年を軸に教職員集団が支え合い、学び合う同僚性を土台として、教育活動を行ってまいります。

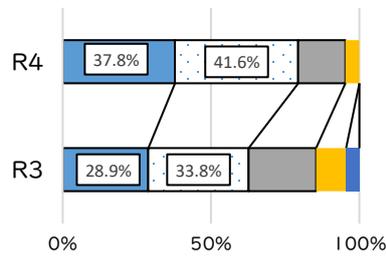
■ そう思う ■ 少しそう思う ■ あまり思わない ■ 思わない ■ 無回答



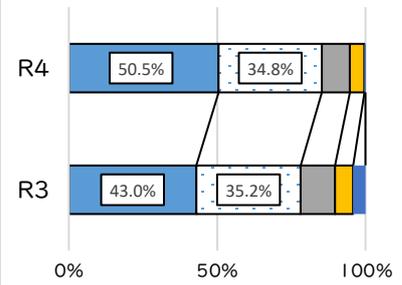
7 授業中、先生の話をよく聞いている。



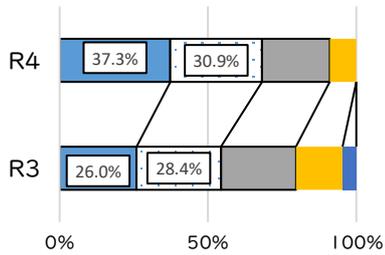
8 授業でわからないことについて、質問しやすい。



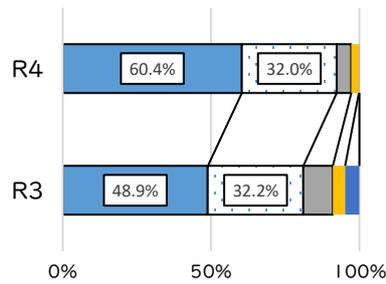
9 朝学に、進んで取り組んでいる。



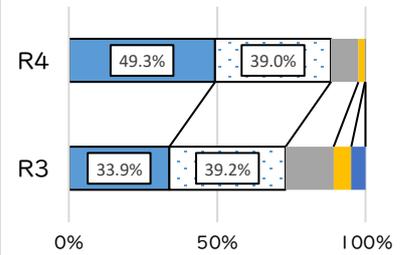
10 話し合い活動(学級会)では意見を発表することがよくある。



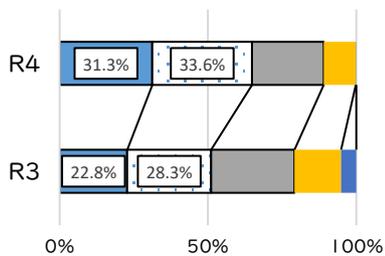
11 授業は、わかりやすい。



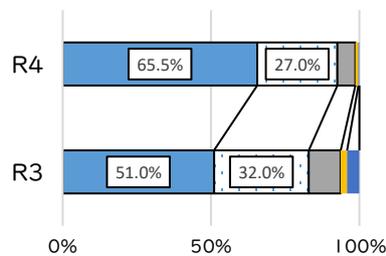
12 授業で、実験・観察・調べ学習などを行うことが多い。



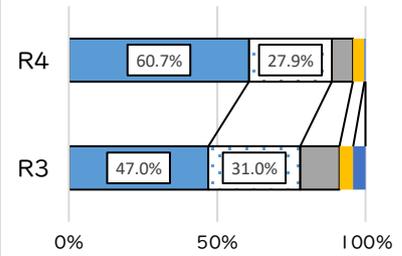
13 授業で自分の考えをまとめ、発表することがよくある。



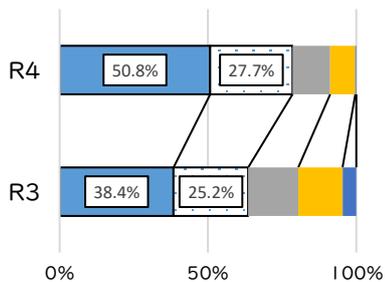
14 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。



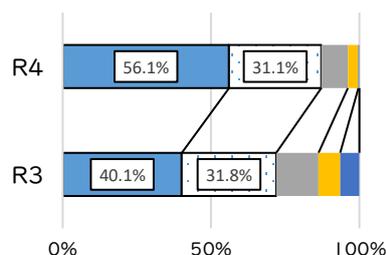
15 学校で自分たちの意見を出す場がある。



16 学校で相談できる先生がいる。



17 先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。



18 先生たちは、いじめなど困ったことがあったとき解決してくれる。

